

①事業の基礎情報

事業名	定住自立圏推進事業				担当部・グループ名	企画部 総合政策グループ					
実施期間	平成26年度～平成29年度				担当GL氏名	野口 恒夫					
新規・継続の別	継続事業				電話番号(内線)	52-1111(内線 352)					
総合計画(基本計画)体系	個別目標	(2)将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います				予算・事業上の 予算書上の 事業名	款	各所管グループで 予算計上			
	こんなことに取り組みます	市民ニーズを反映した行政サービスを展開し、行政サービスの向上につながるものについては、国・県・近隣市などをはじめとした関係機関との広域的な連携を行います。					項				
	みんなで目指すまちづくり 指標名	—					目				
						事業名	■該当する □該当しない				
						総合戦略	■該当する □該当しない				
	現状値(H25)	—	実績値(H26)	—	実績値(H27)	—	実績値(H28)		目標値(H29)	—	(単位)

②事業の概要

目的 (何をどうするために)	★衣浦定住自立圏を形成する3市1町(中心市:刈谷市、構成市:知立市・高浜市・東浦町)が密接に連携し、圏域全体の魅力を向上させることにより、「住んでみたい」、「住んでよかった」、「いつまでも住み続けたい」と思えるまちづくりを進める。		
対象(誰・何を対象に)	市民	対象の数量	46,373人
最終目標 (最終的に何がどうなれば達成か)	☆生活の利便性や地域の魅力が向上し、市民が高浜市に「住んでみたい」、「住んでよかった」、「いつまでも住み続けたい」と思っているまちづくりへと進んでいる。		

③事業にかかる事業費概要

平成27年度(当初予算額)		決算額	主要内容
事業費総額(千円)		各所管グループで予算計上	
財源内訳	一般財源		
	特定財源	国・県支出金	—
		その他	—
補助事業・単独事業の別		単独事業	単独事業



▲衣浦定住自立圏ホームページ



▲衣浦定住自立圏共生ビジョン推進講演会

④平成 27 年度の実施内容（目指す姿の実現に向けて、どんなことに取り組んできたのかを整理する）

	何を・どのように・どうした ※箇条書きで記載する	いつ(年月)	アウトプット
実施内容	◆刈谷ハイウェイオアシスで、交流イベント「きぬうら☆うら音楽祭」を開催した。	H27.10	4 市町の各小中学校参加
	◆（仮称）第 2 次衣浦定住自立圏共生ビジョン策定にあたり、現行ビジョンに掲げる各事業の評価・課題の洗い出しを行った。	H27.10～ H28.3	事業検証シートの作成
	◆広報 11/15 号において、衣浦定住自立圏の取組みに関する記事を掲載した。	H27.11	衣浦定住自立圏の取組み周知
	◆魅力ある圏域づくりを展開するためのヒントを学ぶべく、観光分野の専門家を招いての講演会を開催した。	H28.3	参加職員数 市長はじめ 17 名
	◆刈谷市美術館において、かわら美術館の企画展チケットを販売した。	通年	前売券販売
参画・協働・ 情報共有の工夫	★つながるねットにおいて、登録団体の募集を行うとともに、団体の活動情報を積極的に発信した。		
進捗状況	当初に掲げた計画どおり、順調に進めることができた。		
実施内容に 対する成果 (事業の自己評価)	☆構成市町間での連携を通じ、住民の生活の利便性や地域の魅力の向上につながっている。 ☆つながるねットの登録団体が増加している。		



⑤課題と今後の取組みの方向性（平成 27 年度を振り返り、課題を抽出し、今後の取組みの考え方を整理する）

課題	今後の取組みの方向性
<u>(1) 第 2 次衣浦定住自立圏共生ビジョン策定に向けた検討</u> ・本ビジョンが平成 28 年度をもって期間満了となることから、第 2 次ビジョンの策定に向けた検討を行う必要がある。	・関係市町の担当者によるワーキング会議等により、現行ビジョン掲載事業の評価と課題の分析、今後重点的に取り組んでいく施策の検討を行う。
<u>(2) 広報・PR活動の強化</u> ・圏域内で行われているイベントや、圏域の取組みに関するPRをさらに強化する必要がある。	・ホームページの積極的な活用や、圏域内を走るコミュニティバス内へのポスター掲示などにより、圏域の魅力や取組みの情報を発信し、人口定住を促進させる。



⑥課題解決に向けた平成 28 年度の具体的なアクション（案）

	何を・どのように・どうする ※箇条書きで記載する	いつまでに (年月)
計画(案)	◆＜（仮称）第 2 次衣浦定住自立圏共生ビジョン 協定内容変更の場合＞ 12 月議会へ議案提出し、協定変更の議決を得る。	H28.12
	◆（仮称）第 2 次衣浦定住自立圏共生ビジョンのパブリックコメントを実施する。	H29.1
	◆（仮称）第 2 次衣浦定住自立圏共生ビジョンを策定する。	H29.3
	◆衣浦定住自立圏共生ビジョンに基づき、各市町で事業を実施する。	H29.3
参画・協働・ 情報共有の工夫	☆圏域内で行われるイベント等について、各市広報・ホームページ・各市コミュニティバス内でのポスター掲示など、幅広く圏域内の住民に周知を行う。	
	☆つながるねットにおいて、登録団体の募集を行うとともに、団体の活動情報を積極的に発信する。	

特記事項	
------	--